

～東北地方太平洋沖地震の被災地に対する支援について～
**オンワードグループは毛布・軍手・防寒衣料など総計10万点の支援物資と
日本赤十字社を通じて義援金1億円を寄付します**

平成23年3月11日(金)午後に発生した東北地方太平洋沖地震により、多くの尊い命が失われたことに、深く哀悼の意を表します。また、被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈りするとともに、当グループとしても、出来る限りの支援を行ってまいります。

当面の具体的な支援策としては、毛布、軍手、防寒衣料など総計10万点の物資と、日本赤十字社を通じて義援金1億円を、今般の震災の被災地に対して寄付いたします。

支援物資の内容としては、オンワード樫山が全国主要百貨店との協力で2009年春から実施している社会貢献プロジェクトである「オンワード・グリーン・キャンペーン」を通じて生産しているリサイクル毛布・軍手を中心として、オンワード商事などのグループ企業が顧客向けに販売しているブルゾン、ダウンベスト、靴下などの防寒衣料を加えた、総計10万点となります。

過去2年間、「オンワード・グリーン・キャンペーン」を通じたりサイクル製品の寄贈先は、海外の難民キャンプや国内の環境保全団体でしたが、今回の震災発生を受けて、震災被災地への支援を優先させることといたしました。

既に震災発生直後から、オンワード樫山仙台支店内の物流倉庫に支援物資を集めつつありますが、今後、個々の被災地までの物資の輸送体制などを充分確認しながら、現地のニーズにあった支援を機敏に行ってまいります。

[▲ページTOPへ](#)